

第2号様式(第4条関係)

記載例

指定失効等に伴う覚醒剤原料所有報告書

指定失効等に伴う覚醒剤原料の所有について、覚醒剤取締法第30条の15第1項の規定により、報告します。

年 月 日

届出年月日を記載

住 所 新宿区新宿五丁目18番21号
届出義務者 続柄
氏 名 株式会社〇〇医薬品
代表取締役 新宿 花子

新宿区保健所長 宛て

業 態	薬局	
業 務 所	所 在 地	新宿区新宿五丁目18番21号
	名 称	〇〇薬局
品 名		数 量
エフピー錠 2.5mg		50錠
報告の事由及びその事由の発生年月日	薬局を廃止したため。 令和〇〇年〇〇月〇〇日	

備考

- 1 字は、墨又はインクを用い、楷書ではっきり書くこと。
- 2 法人の場合は住所の欄には主たる事務所の所在地を、氏名欄にはその名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 3 業態欄には、業務廃止等前の業態(病院、診療所、飼育動物診療施設又は薬局の別)を記載すること。
- 4 業務所欄には、業務廃止等前のものを記載すること。